

- 主なページの掲載内容
- ◆自主防災防犯会の活動 1
 - ◆各自治会の活動、行事など 2
 - ◆人物キラリ「前田慎子さん」 3
 - ◆学童安全、民生の活動 3
 - ◆地推の活動、お知らせ他 4

六条校区 ほほえみ だより 第8号

発行日 令和4年1月15日
発行責任者 河月 滋男
発行元 地縁団体会議
六条校区自治連合会/六条地区社会福祉協議会/六条校区自主防災防犯会/六条地区民生児童委員協議会/六条校区万年青年クラブ協議会/地域安全推進委員 西の京支部/六条校区学童安全委員会

大地震に備えて —安全安心は準備に比例する—

六条校区自主防災防犯会会長 田中 太加雄



はじめに
奈良県に大きな被害をもたらす地震《南海トラフ巨大地震》(推定震度6強)や奈良盆地東縁断層帯地震(推定震度7)は、いつ起きてもおかしくないと言われている。大地震が起これば、建物倒壊や火災など様々なことが同時に広範囲に発生し、消防や警察も通信や道路事情などにより活動が大幅に制限されます。さらに、六条校区は狭く曲がりくねった道路が多く、消防車や救急車による支援が届きません。

このような状況下において、初期消火や救出・救助に対応できるのは地域の方々しかいません。六条校区自主防災防犯会は、皆さんの大地震への備えと発生時の行動の参考にしていただくため、令和2年度に「防災・福祉マップ」や「災害対応マニュアル」を作成し、全戸に配布しました。

また、毎年次のような「災害対応訓練」を実施しています。(コロナ禍の令和2年度・3年度は中止)

1、初期対応訓練

(1)シェイクアウト訓練 (各家庭で実施)

地震発生時には身の安全を図るために3つの安全確保行動「まず低く」「頭を守り」「動かない」を行います。

(2)安否確認訓練 (各家庭と各自治会で実施)



(4)倒壊家屋救出訓練
ボール・ハンマー・ジャッキなど簡易救出器具により、倒壊家屋から人を救出する方法を学びます。



(3)初期消火訓練
消火器の取扱い方法を学びます。



住民の安否確認を速やかに行うために、軒先や門扉に目印の白いタオルを掲出します。

いっとき
しゅうご
うばしよ
「一」に集
まり状況
を確認し
ます。



2、避難所への避難訓練
(1)一時集合場所集合訓練
先ずは「一時集合場所」(各戸)で集合し、避難所へ集合します。



(6)災害弱者搬送訓練
高齢者などの避難を支援するため、車イスの介助方法を学びます。



(5)簡易担架作り訓練
毛布や竹の棒を用いて、簡易な担架を作ります。

災害時
一時集合場所
【いっときしゅうごうばしよ】
OOOOOO自治会

(3)避難所の
各種スペースの
運営
避難者の受入
スペースや共同
利用スペースを
運営します。



(2)集団歩行避難訓練
避難途中の安全のため、原則として集団で徒歩により避難します。

3、避難所開設訓練
震度5弱以上の大地震発生時には、奈良市の指定避難所は全て開設されることになっています。六条校区には5つの避難所があります。①京西公民館②京西中学校(伏見南防災地区内)③六条小学校④西の京高校⑤奈良東養護学校(体育館)です。

避難所の開設手順は次のとおりです。

(1)避難所の安全点検
奈良市避難所として開設できるか否か、施設の被害状況を点検します。

(2)避難所開設
施設の点検後、奈良市災害対策本部に避難所開設の可否を連絡し、安全と判断する場合は、避難者の受入準備を行います。

安全確保ができない、安全の判断が難しい場合は、別の避難所への移動を検討します。

(3)避難所の運営
避難者の受入スペースや共同利用スペースを運営します。

(4)避難者の受付
世帯単位での避難者カード(記

入事項・住所、電話番号、氏名、続柄、性別、年齢など)により受付します。

4、避難所運営訓練
今後、実施する予定です。

おわりに
「安全安心は準備に比例する」これは防災・危機管理アドバイザーの山村武彦氏の言葉です。

皆さんも六条校区の「防災・福祉マップ」や「災害対応マニュアル」を参考に大地震に備え、ともに六条校区災害対応訓練に参加し、「わが家の安全安心」を高めてください。

☆自治会や団体・グループに対して、出前訓練や出前講座を行っていますので、ご検討ください。

☆「防災・福祉マップ」や「災害対応マニュアル」が必要な方は、自治会長を通じて、六条校区自主防災防犯会に申し込んでください。

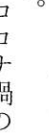
六条三丁目自治会

現在、六条三丁目自治会
とエクセルハイツ西の京自
治会からは、
19名が元氣
に通学して
います。
七条からは、
20数名が自
治会内の同
じ道を通り
ます。
見守りには、

中、子ど
ろは大人
の恩

らも顔がほころびます。
近所のスー
パーで出会っ
た時に「この
人、僕のスク
ールガールさ
ん」とおぼあ
ちゃんに紹介
してもらった
こともありま
す。

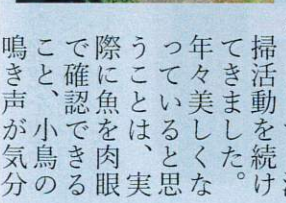
コロナ禍の



山出哲史)

暮らしを守り、産業を発展させる上で、特に重要な関わりをもっている水系（一級水系）の河川のうち、国が管理している河川と位置づけられています。

乾川が一級河川であることでもっともっと美しくし、住民が気持ちよく散策したり、唐招提寺、薬師寺、三松寺、瑠璃宮跡



徐々にはですが、散歩に最適な川堤（かわづつみ）になっています。

今回の清掃活動は11月6日、天候にも恵まれ、西の京高校の生徒及び先生27名、自治会と地域安全推進委員の京支部78名、総勢105名で実施しました。

当日は事故もなく、無事終了したことが主催者側と



改め「乾川清掃活動」に参加頂き、ありがとうございました
尚、次年度以降も「乾川清掃活動」を続けていく予定ですので、更なるご支援、ご協力をお願い致します

1時間ほどの作業
でこんなにゴミが
集まりました

七条西町一丁目北自治会

町一丁目は、上り伏ある道路がとてす。この度、北は地域のら要望が蔵尊通り付近に、り休憩用を設置しなした。お方々のお



散歩コースでもあった奥某池周辺は憩いの場でもありました。

また現在、災害時において七条西町一丁目には、避難場所となりうるような大きな公園もありません。

日本中で毎年のように、予想を超えた



コースでもあった奥基
んは憩いの場でもあり
た。

また現在、災害時
において七条西町一
丁目には、避難場所
となりうるような大
きな公園もありませ
ん。

日本中で毎年のと
うに、予想を超えた

民生児童委員 田中宣也

「おはよう」「元氣に来てくれたね」奈良市子育てスポーツ事業「ふよ☆ふよの会（月2回、京西公民館）で、いつも変わらない笑顔で子ども達、お母さん達を迎えている前田槇子さんを紹介します。

ふよ☆ふよの会 ボランティアスタッフ
前田 槇子さん（六条西一丁目自治会）



――始められたきっかけは、主人が民生児童委員をしていた時に当時の富士原会長に手伝ってほしいと言われて、行ってみると子ども達が可愛くて、それからいつの間にか10年ほどになります。

――小学校の餅つき大会にもお手伝い頂いてますね。

――前自治会長の丹羽さんに声をかけて頂き、小学校の行事にも自治会の皆さんと参加しています。

――良かったと



小さい友達と一緒に
思う事は。
ご縁ですね。
人と人との出会
いです。お手伝
いさせてもらっ
て良かったです。
機会を頂いた丹

続けてこられたのは。
 私の子供頃は子どもを近
 所に預けて買い物に行った
 ものでした。今はそんな隣
 り近所の付き合いが少なく
 なっています。ここに来る
 ことで、お母さん同士のお
 付き合いも出来て、一人で
 悩まず色々なお話をして
 ひとつとして過ごせるとこ
 ろだと思います。
 私も子ども達からパワー

2019年1月開催の
小学校もちつき大会

羽さん、富士原さんに感
 謝しています。いつまで
 出来るか分かりませんが、
 元氣な限り続けていきたく
 いです。

取材と記事
 丸山 栄子

昨年6月に千葉県八街市で、小学生が集団下校時に酒気帯び運転のトラックによる痛ましい事故を体験しました。

六条校区においても、車との接触等危険な通学路に関して自治連合会、小学校、PTA、警察、市関係者と合同で調査・点検し危険箇所の解消をお願いしました。特に次の項目を掲げました。

- (1)六条西1丁目（カーブス付近）：車の通行量が多く、見通しが悪い。歩道が狭く、歩行者が危険。歩道を広くしてグリーンベルトの設置を要望。
- (2)小学校、西門出口付近：坂道で車のスピードが出やすい状況でカーブになっており、ミラーの調整やグリーンベルトの設置を要望。
- (3)七条1丁目～七条西町1丁目（三松寺横道路）：直線で見通しが良く、交通量も多くスピードが出ている車が多い。歩道を強調するグリーンベルトの設置を要望。
- (4)六条3丁目：通学路でありながら、車道と歩道の区分表示がない（白線なし）歩道とグリーンベルトの設置を要望。
- (5)横断歩道や歩道の白線が消えている箇所が多いため、目録に塗装を要望。
- 



他にも危険箇所がありま
が、少しでも子どもたち
の安全を確保したいと思
います。

＜通学路の危険箇所を点検し改善しています＞



NTTドコモの調査によると70歳代高齢者のスマホ所有率は62%で最近急速に増えています。しかし、その半数以上が「電話以外にスマホを

ほとんど使っていない」との事。万年青年クラブ・西二福寿会でも使い方が分からないとの声も多く、次の3点をテーマにスマホの勉強会を試みました。

- ①やさしいムック本を参考書にして説明と実習を行い、自宅でも復習が出来るようにする。
- ②まずは簡単なアプリにチャレンジして成功体験を得る。
- ③毎日スマホに触る習慣をつけてもらう。
- 勉強会での一コマ「この『』マークを押すと地図が現れますよ、どんどん拡大すると町内も詳しく見えますよ」「へえ～便利だな～」こんなことでスマホの操作に興味を抱いてもらえたようです。「スマホはドラえもんの四次元ポケットであり、どこでもドアですよ」とスマホの利用価値を声掛けています
- 



「逸民(はやみ)福祉基金」事業

認知症の家族の皆様へ

優しさを伝えるケア技法

「ユマニチュード®」講演会開催のお知らせ

日時 令和4年2月26日(土) 13:30~
 場所 コープふれあいセンター六条(旧コープ六条)
 参加費 無料(但し、事前申し込みが必要です。)
 定員 50名(定員オーバーは抽選)
 講師 永井 美保子氏

(ユマニチュード®認定インストラクター)

認知機能が低下した方は、介護者を拒絶したり、感情的になったりすることがあります。認知症ケアの新しい技法として注目を集める「ユマニチュード®」はケアを受ける方に対し、「あなたは大切な人です」というメッセージを伝えるための哲学に基づく伝達可能な「技術」です。

講演会の申し込みなどの詳細は全戸配布されたチラシをご参照ください。

主催：六条地区社会福祉協議会

六条大学校わくわく講座

令和3年度交流フェアを開催します

日時 令和4年3月26日(土)

AM10:00~12:00

場所 コープふれあいセンター六条

地域の学びの場、交流の場として六条大学校わくわく講座が開講し、今年度で5年目を迎えました。現在11講座、約100名の地域の方が参加され、講座を通して楽しく交流を深めています。

その1年間の講座の成果を発表する場として、「交流フェア」を開催しています。地域の皆様にも参加頂けることを目指し、準備をしています。

当日は弦楽の演奏、一緒に歌って楽しむ、各講座の展示や体験等を予定しております。

ぜひ会場で六条大学校を体感・体験して頂けたらと思います。講座の見学・体験も随時大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。

【現在開講中の講座】

- ①ドライハーブ・クラフト ②弦楽合奏
- ③ピラティス&ストレッチ ④本を楽しむ
- ⑤歴史から奈良を楽しむ ⑥和で遊ぶ
- ⑦健やか歌唱プラザ ⑧手作り布あそび
- ⑨タイルクラフト ⑩グラスアートクラフト
- ⑪水彩画

連絡先：六条大学校代表 青木 慶子

✉ 6jodai@gmail.com ☎ 0742-48-4822



昨年はコロナ、コロナで空き巣などの情報をお知らせしたいと思っております。防犯活動も自粛することが多かったように思いますが、直近で「昨年12月」には「P侵入」の盗「のチ」を回覧していただきました。今年も皆さんに防犯意識を高めていただけるよう必要に応じて特殊詐欺発生件数、よいきす(宵十空き巣)夕暮れから夜間を狙ったように気を付け、今年も被害に遭わな



の速度取り締まりを依頼しました。制限速度以上で走行する車が危険です。運転には今まで以上に気を付け、今年も被害に遭わな

子ども達に自然の中で、日ごろは出来ない遊びを体験してもらおうと、高校生主催のイベント「11月23日、大亀谷国林の『わんぱく森』を開か



五條山天神社を囲む山里に立つプラリーでは「いいきかけまた山を歩きたくなった」という声も聞かれました。



た。森林を題材にした紙芝居、どんぐりクラフト、森の葉っぱを写し取るフロッタージュなど、国林ならではのポイントをお楽しみください。手作りの皆さんが、アスレチックで自由に遊ぶのが大好きな波奈さん、岡田

(記事 丸山 栄子)



編集後記

▽「ほほえみだより」も発行から3年が経ちました。少しではありますが記事についての感想やご批判など頂くことがあります。地域の情報紙として定着しつつあることを実感しています。皆さんからのご意見等をお待ちしています。▽壬寅(みづのえとら)年「寅」という文字には「真つ直ぐに伸ばす引つ張る」という意味があり、草木が伸び始める状態と解釈されています。獣の王者である虎は、一日に千里の距離を走り千里戻ってくる事ができるほど、勝れた行動力を持っていると言われていることから、人々もの勢いが非常に盛んな様子のたとえとされています。▽なんかコロナ禍が収まってくるような予感すらしてきます。期待したいものです。(Y)

今年も防犯で地域の安全安心を!!

地域安全推進委員 西の京支部 飯田元親

笑顔と歓声” もいもり! 大亀谷フェスタ

西の京高校 地域創生コース

